

すぐわかる！政治・経済用語集

政治編 第1章 民主政治の基本原則



5.法の分類



ナビゲーター 有馬秀次

金融大学

(1) 社会規範



社会規範とは、社会集団の秩序を維持し、社会生活を円滑に行うための決まりや法則のことです。**法**、道徳、慣習、伝統、風習、宗教などがあります。

【法】

法とは、社会の秩序を維持するために、国や議会などの組織が、その政治権力によって強制する決まりのことです。

法は社会規範の一種で、人間の**外面性**（行為や態度）に対する規範です。社会の秩序を乱すような行動には、**強制的**に法が適用されます。

法にはさまざまな区分がありますが、大きく、**自然法**と**実定法**に分けられます。

(1) 社会規範



【道徳】

道徳とは、人々が物事の善悪を良心に沿って判断するための基準のことです。

道徳は社会規範の一種で、人間の**内面性**（思想や良心）に対する規範です。人が**自発的**に守るもので、国家による強制はありません。

【慣習】

慣習とは、一定の社会や集団において、多くの人々によって受け継がれてきた行動様式のことです。

慣習は社会規範の一種で、多くの人々に共有される**習わし**（習慣や風習など）です。これに反すると、**社会的制裁**（村八分など）を受ける場合があります。

(2) 自然法

自然法



人間の本性に
存在する
普遍的な法

自然法の父

グロティウス

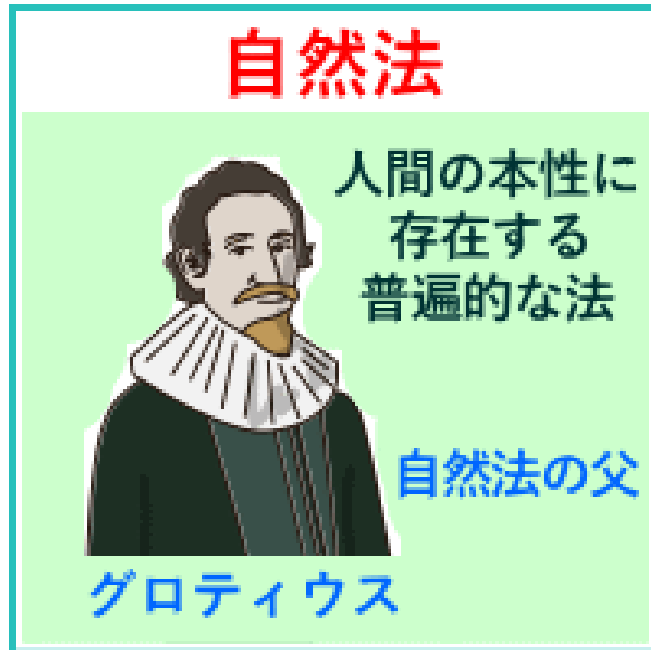
自然法とは、人間の本性（生まれながらの性質）に存在する**普遍的**な法のことです。

普遍的とは、「あらゆる時代の、すべてのものや人に当てはまるさま」という意味です。

【実定法との違い】

自然法は、実定法に対する用語として位置づけられています。自然法は、時代や民族に関わらず、すべての人に通用する法です。対して、実定法は、人為的につくられた、一定の国や社会、一定の時代にのみ通用する法です。

(2) 自然法



【自然法思想】

自然法は普遍的に正しい規範であり、これをもとに実定法が存在する、という考えを**自然法思想**といいます。

自然法思想は、オランダの法学者フーゴ・**グロティウス** (Hugo Grotius、1583-1645)、イギリスの哲学者トマス・**ホッブズ** (Thomas Hobbes、1588-1679)、イギリスの哲学者ジョン・**ロック** (John Locke、1632-1704)、フランスの思想家ジャン=ジャック・**ルソー** (Jean-Jacques Rousseau、1712-1778) らが提唱しました。グロティウスは、「**自然法の父**」と呼ばれています。一方、自然法を否定する考えもあります。

(3) 実定法



実定法とは、**人為的**につくられた法のことです。
人為的とは、「自然の状態に、人の手が加わるさま」という意味です。
国や社会において制定され、一定の時代に通用する**実効性**があります。

【自然法との違い】

実定法は、自然法に対する用語として位置づけられています。
実定法は、人為的につくられた、一定の国や社会、一定の時代にのみ通用する法です。
対して、自然法は、時代や民族に関わらず、すべての人に通用する法です。

(3) 実定法



【法実証主義】

自然法を否定し、実定法のみを法と認める、という考えもあります。これを**法実証主義**（ほうじっしょうしゆぎ）といいます。

法実証主義は、イギリスの法学者ジョン・**オースティン**（John Austin、1790-1859）、オーストリアの法学者ハンス・**ケルゼン**（Hans Kelsen、1881-1973）らが提唱しました。

【実定法の分類】

実定法は、文書化された法である**成文法**と、文書化されない法である**不文法**に分けられます。

(4) 成文法



成文法とは、文書化された法のことです。立法機関（国会）で制定される法であることから、**制定法**ともいいます。成文法には、公法、私法、社会法があります。

公法とは、国家と国民（民間人）との関係における法のことです。日本国憲法、行政法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法などがあります。

私法とは、民間人と民間人との関係における法のことです。民法、商法、会社法などがあります。

社会法とは、個人主義・自由主義に基づく近代の市民法を修正し、公共的利益を優先するという思想を基礎とする法のことです。労働法、経済法、社会保障法などがあります。

(4) 成文法



【成文法主義】

成文法主義とは、成文法を重要と捉え、国法の基礎とする考え方のことです。**制定法主義**ともいいます。ヨーロッパ大陸の国々や日本などは、成文法主義を採用しています。これを英米法に対して、**大陸法**とか**シビル・ロー** (civil law) と呼んでいます。

【日本初の成文法】

日本で最初の成文法は、推古12（西暦604）年に**聖徳太子**が制定した「**十七条憲法**」です。ちなみに、古代ギリシアのアテナイ（現アテネ）では、最古の成文法とされる「**ドラコンの立法**」が、立法家**ドラコン**（生没年不詳）によって紀元前621年に制定されました。

(5) 不文法



不文法とは、文書化されない法のことです。
不文法の代表的なものに、慣習法と判例法があります。

慣習法とは、長期にわたって社会に浸透した慣習（掟、
習わし、しきたりなど）に基づいて、成立した法規範の
ことです。

判例法とは、過去に裁判所が下した判断の実例を基準と
して、事実上の拘束力と捉える法規範のことです。

(5) 不文法



【不文法主義】

不文法主義とは、不文法（判例法）を重要と捉え、国法の基礎とする考え方のことです。**判例法主義**ともいいます。イギリス、アメリカなどは、不文法主義を採用しています。これを大陸法に対して、**英米法**とか**コモン・ロー**（common law）と呼んでいます。

※コモン・ローという用語にはいくつかの捉え方がありますが、古くはイギリスの中世初期において、**一般的慣習法**（国王裁判所が運用した法）という意味で用いられています。

(6) 確認問題

問題1

社会集団の秩序を維持し、社会生活を円滑に行うための決まりや法則のことを
(①社会規範、②経済) という。

①社会規範

問題2

「自然法の父」と呼ばれているのは (①アダム・スミス、②グロティウス)
である。

②グロティウス

問題3

自然法を否定し、実定法のみを法と認める、という考えを
(①自然法思想、②法実証主義) という。

②法実証主義

問題4

成文法主義のことを大陸法とか (①シビル・ロー、②コモン・ロー) という。

①シビル・ロー

問題5

不文法の代表的なものに、慣習法と (①社会法、②判例法) がある。

②判例法

では、また次回



制作 金融大学

